

ごあいさつ ～このページを訪ねてくださったみなさんへ～



新潟市マイスター連絡協議会 前代表 田村 篤

新潟市には、他の模範となる優れた教師力を備えた教員である「マイスター」を養成する『マイスター養成塾』という研修制度があります。平成19年度(2007年度)にスタートし、10年以上の時を経て認定者数は114名(R3.8月現在)となっています。これまで、若手教員の指導や総合教育センターの講座講師、各校の研修指導、公開授業講座などに取り組み、市内の教員全体の教師力向上のために力を発揮してきました。

新潟市の教育向上の取組に参画するため学び続けるマイスターたちですが、マイスター同士のつながりを深め、学び合う機会を増やしたいという声が聞こえるようになりました。そこで、「マイスター連絡協議会」を立ち上げ、互いを磨き合う場をつくる準備を進めてきました。しかし、いよいよ活動開始というそのタイミングで新型コロナウイルス感染症が襲ってきました。活動は縮小を余儀なくされ、構想していた研修や親睦の取組は一時停止となってしまいました。

それでも、新潟市の授業づくりを向上させていこうとするマイスターたちの情熱が消えることはありません。細くても「糸をつなぐ」ように、「志」をつなげていこうと確認し合いました。マイスターたちからは、単に連絡協議会をつないでいくだけでなく、各自が培ってきたものを広めたり、若い人たちにつないだりして少しでも授業づくりに役立つ情報を発信することはできないだろうかという意見が出されました。そうした願いの下にこのホームページがつくられることになったのです。

長引くコロナ禍にあってGIGAスクール構想が前倒しされ、中教審答申で「令和の日本型学校教育」が示されるなど教育界は大きな変革期にあります。ただし、どんなに状況が変わろうとも、よい授業をつくり子どもたちを幸せにする私たちのミッションは変わりません。ポストコロナを見据えてできることに真摯に取り組もうとする志を持ったみなさんが、今、このページを開いたのだらうと推察します。ここに掲載された実践が、少しでもお役に立てるならば嬉しい限りです。